九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

ヒトの作業能力の評価法に関する研究 : 自転車運動におけるパワーと運動継続時間直角双曲線関係から推定される一定値パラメータ(W´)の生理的規定要因

三浦, 朗

https://doi.org/10.11501/3168349

出版情報：九州芸術工科大学, 1999, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：

謝　辞

稿を終えるにあたり，終始本研究のご指導をいただき，また本稿のご高閲を賜りました九州芸術工科大学・工業設計学科・人間工学教室の佐藤陽彦教授に心よりお礼申し上げます．佐藤先生の明快なご示唆と，いつも変わらぬ暖かい励ましのお言葉によって本論文を完成させることができました．

本研究の実験，分析，まとめに至る全ての段階で，終始ご指導いただいた広島女子大学・生活科学部の福場良之助教授に心よりお礼申し上げます．福場先生は，私の目を運動生理学の分野に向けさせてくださいました．また，本論文の根幹をなす二つの論文が，首尾良く雑誌に掲載される運びとなったのは，まさに先生からの激励と絶えることのない積極的なご配慮の賜であります．

本研究における，筋横断面積の測定に関しては，広島工業大学・工学部の佐藤広徳助教授に多大なるご助力を賜りました，ここに記して感謝の意を表します．佐藤先生は共同研究者として，時にくじけそうになる私を，終始笑顔で励まし続けてくれました．また，喜んで被検者を引き受けてくれたことを忘れません．

London, St. George's Hospital Medical School の Brian J Whipp 教授には，3 章の骨子となる論文「The effect of glycogen depletion on the curvature constant parameter of the power-duration curve for cycle ergometry, Ergonomics [print in

press]」を完成させる上で多大なるご助言とご協力をいただきました．ここに記して感謝の意を表します．

第２章の骨子となる論文 Japanese journal of Physiology, 49, 169-174,（1999 年）掲載の「The effect of oral creatine supplementation on the curvature constant parameter of the power-duration curve for cycle ergometry in humans」の完成に際しご校閲を賜りました，Simon Fraser University の Michael L Walsh 博士に感謝の意を表します．

本研究を遂行するにあたりましては，以下の諸先生方としばしば交えた討論が，本論の著述に非常に有益でありました．広島大学・（故）菊池邦雄先生，磨井祥夫先生，広島経済大学・柳川和優先生，広島国際大学・管輝先生，広島県立保健医療福祉短期大学・塩川満久先生，筑波大学・久野譜也先生，西南女学院大学・稲木光晴先生，東京大学・秋間広先生，国立スポーツ科学センター・船渡和男先生，ここに記して感謝の意を表します．

そして，日頃から数多くの励ましとご援助を頂きました広島女子大学・生活科学部・健康科学科の諸先生方に心よりお礼申し上げます．

広島工業大学・工学部・電子工学科・佐藤ゼミの卒業生諸氏には，実験の補助および被検者で献身的な援助を賜わりました．特に第３章に関わる筋横断面積の測定に関しては，平本英幸氏の手を大いに煩わせました，ここに記して感謝の意を表します．また，本研究の被検者として快く参加してくださ

った，広島工業大学バレー部員の方々，広島大学の野球部員の方々に心よりお礼申し上げます．

本研究のすべての実験データは，広島女子大学・生活科学部・健康科学科・スポーツ科学研究室に 1995 年から 1998 年までの間在籍した卒研生，川島順子，加藤優子（旧姓竹田），牧野志歩，村上晴香，家中明美（旧姓弓立），遠藤雅子，北原優子，塩津照枝，下宮真由美（旧姓山本），田中三絵，田上亜紀，矢野裕子，梶谷さおり，木野扶美子，木村優子，崎山朋美，新原由子，原かおり，宝満敏子，山本直美諸氏の協力によって精力的に積み重ねられました．特に，第２章に関する実験の計画，立案および実験の補助において北原優子氏に多大なる協力をいただきました．また，クレアチンやプラセボの作成および実験の補助では梶谷さおりと木野扶美子両氏の手を煩わせました．第３章に関わるグリコーゲン枯渇実験の早朝実験では川島順子，加藤優子，牧野志歩，村上晴香諸氏に協力を賜りました．ここに記して感謝の意を表します．

私の心身の健康を支えてくれる妻

いつも私を笑顔で迎えてくれる子ども達

会う度ごとに私を励ましてくれる母と妹に感謝の意を表します

本論文が完成できたのは，あなたたちの励ましがあったからです

そして，弱音を吐きそうになる私を

死の直前まで，「学問をしなさい」と叱咤激励してくれた

亡き父にこの論文を捧げます